

2023年 3月 19日

主 日 礼 拝

司 会 ②白川 達男兄

奏 楽

祈 祷 ②松岡 清枝姉

賛 美 聖歌503番 ~Above All~

主の祈り

聖書朗読 申命記33章26~29節

特別賛美 ソウルマティックス

メッセージ 「下には永遠の腕がある」

石井 潤 牧師

献 金 聖歌490番 ~恐れなくていいよ~

祝 祷

お知らせ 〔司会者〕

賛 美 賛美 「喜びがある」

☆礼拝にお越しくださった皆様を心よりご歓迎いたします！☆
《今週のお知らせ》

★本日も礼拝の恵みを感謝致します。今週も主の守りをお祈り致します！

☆第二礼拝直後、上田カルバリーチャペルの「信徒懇談会」を行います。

★今週の祈り会：○早天祈祷会、明朝6時。◎木曜祈祷会：①午前10時半、
ボーマン・ルリ子先生。②夜7時半(大和祈祷会映像)。○準備祈祷会：土曜夜8時。

☆来週も4回の礼拝を行います。（司会：石井秀人兄／祈祷：白川達男兄）

☆一年に一回聖書を完読できる！ Bible Reading Plan [3/19- /26]

Date	日	月	火	水	木	金	土	日
旧約	申命記 30-31	32-34	ヨシュア 1-3	4-6	7-8	9-10	11-14	15-17
新約								
チェック	〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇	〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇

「下には永遠の腕がある」

～私があなたを助ける～

「エシュルンの神に並ぶ者はない。あなたを助けるために天を駆け、威光に満ちて雲に乗られる。いにしえの神は隠れ家。とこしえの腕で下から支えてくださる。神はあなたの前から敵を追い払い、『滅ぼし尽くせ』と言われた。イスラエルは安らかに住み、ヤコブの泉だけが涸れない。地には穀物と新しいぶどう酒が溢れ、天も露を滴らせる。」

申命記33章26-28節〔協会訳〕

モーセに与えられた使命は、イスラエルの民を約束の地の入口まで導くことでした。ヨシュアという新しいリーダーも立てられましたが、イスラエルの民も、また、モーセ自身も不安があったことでしょう。新しいことを始めることは常に緊張と不安がつきものです。しかし、私たちにとって最も大きな頼みは、神様ご自身のご存在です。イスラエルの民は決して神様の御心になうような民ではありませんでした。しかし、モーセの必死な説得と、執成しによって、神様ご自身も頑固で自己中心的なイスラエルの民をご自分の権威によって導き続けることを確約してくださいました。絶対的な支えと助けがあるということは何と安心なことでしょう！

この3月は方々で卒業式のシーズンです。受験や、その結果も出る状況でもあります。新しいシーズンに向かって切り替える季節です。期待とともに不安もあるシーズンでもあります。そんな皆様に、主の力強い御手があることを思い出していただきたいと思います。私たちは決して一人で闘っているではありません。その最前線には主の御力が現されるのです。上記の申命記33章27節には、まず「神があなたの前から敵を追い払い」と書かれています。私たちが敵地に到着する前に神様ご自身がすでに敵を追い払ってくださるのです。

「信仰の導き手であり、完成者であるイエスを見つめながら、走りましょう。この方は、ご自分の前にある喜びのゆえに、恥をもいとわなくて、十字架を忍び、神の王座の右にお座りになったのです。あなたがたは、氣力を失い、弱り果ててしまわないように、罪人たちのこのような反抗を忍ばれた方のことを、よく考えなさい。ヘブル12章2-3節」。もうすぐ受難週、そして、イースターを迎えます。主イエス様は十字架という計り知れない苦しみを目の前にして、喜びを持って乗り越えられました。それは、神様からいただいた大いなる救いのビジョンに対しての絶対的信頼をもって父なる神様にお従いしたからです。それがイエス様の信仰でした。見えないものを見ていたということです。

神様が私たち一人一人に対して与えられた信仰があります。私にとってはキリストの体である教会を建て上げること、その関節になることを求められました。それは折られ、痛みを伴うことではありますが、主の使命として感謝しつつお従いしています。あなたに対する神様の信仰は何でしょうか？その信仰によって約束の地、新しい歩みを進めていくことができます。共に主を見上げて、新しい約束の地へと歩みを進めてまいりましょう！